

協会誌「ベトナム」の発行

協会設立以来、発行を続けてきました協会誌「ベトナム」は、今では日越両国の歴史や経済の変遷を知る上で貴重な冊子となりました。会員には配布、一般希望者には郵送料をご負担頂きお送りします。



日本の技術をベトナムに伝える

世界に誇る日本の技術や技をベトナム人留学生等に見学の機会を作り、裾野産業育成に寄与しています。平成22年は福島第2原発の見学会を開催し、ベトナム人75名が参加しました。

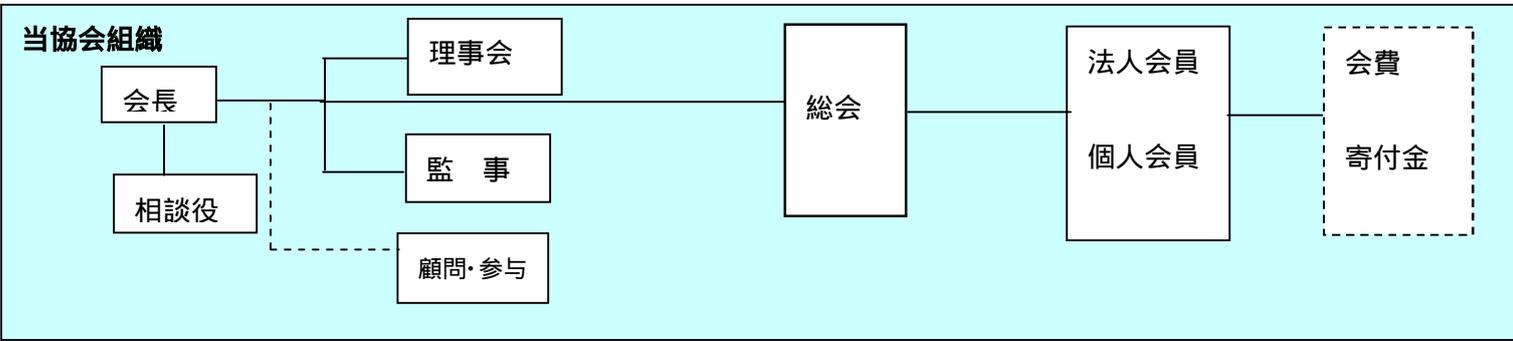


ベトナム大使館との交流

在日ベトナム大使館等との交流会を開催し、両国の文化、経済、政治、教育等の意見交換を行います。



在ベトナム日本大使館での交流風景
(平成23年8月11日)



当協会の変遷

昭和40年(1965年)11月26日、外務省許可により社団法人ベトナム協会設立。

初代会長は一万田尚登氏が就任。

昭和45年(1970年)小金義照氏が会長に就任。

昭和50年(1975年)4月30日南ベトナム政府消滅により、新たに統一したベトナム社会主義共和国を対象とした親善交流の団体として再出発。

昭和59年野田卯一氏(衆議院議員元建設大臣)が会長に就任。

平成9年(1997年)野田会長死去。後任会長に小暮山人氏(参議院議員)が会長に就任。

平成10年(1998年)中山賀博氏(元駐ベトナム大使)が会長、副会長に股野景親氏(元駐ベトナム大使)が就任。

平成14年(2002年)中山会長辞任。股野副会長が会長代行に就任。

平成15年(2003年)空席の会長に張富士夫氏(トヨタ自動車(株)取締役会長)が就任。股野会長代行が副会長に就任。

平成19年(2007年)股野副会長死去に伴い副会長空席となる。

平成20年(2008年)定時総会にて、鈴木勝也氏(元駐ベトナム大使)、山中祥弘氏(学校法人メイ・ウシヤマ学園理事長)の両氏が副会長に就任。同時に顧問として小倉和夫氏(当時国際交流基金理事長)が就任。

平成21年5月、張富士夫会長の任期満了に伴い、槍田松瑩氏(三井物産(株)取締役会長)が会長に就任。張富士夫氏相談役に就任。